

# ヤマハ音楽振興会 同窓会通信

第33号 2017年6月発行

## 目次

決定 第10回大懇親会 記念大会	1
エリア窓口、facebook	2
コーラス同好会 東日本ヤマハOB総会に出演!	3
テニス同好会 2017年春季御殿場合宿レポート	4
ゴルフ同好会 第31回財団ヤマハOBゴルフ親睦会	5
僕らのポップコンエイジ2017コンサート	6~7
ヤマハ音楽振興会より、事務局より	8

## 財団同窓会 第10回大懇親会 記念大会

# 開催日決定 12月2日(土) 渋谷の新会場にて!!

ヤマハ音楽振興会同窓会  
第10回大懇親会 記念大会  
12月2日(土)  
開場 11時00分 開宴 11時30分  
会場 eplus LIVING ROOM CAFÉ & DINING  
<https://livingroomcafe.jp/>  
参加費 お一人様 6,000円



開催案内と参加申込みハガキは、10月初旬にお届けする予定です。

今からスケジュールの調整をいただき、手帳にご記入をお願いいたします。

財団同窓会は、ヤマハ音楽振興会で過ごしたOBの皆様の同窓会として“会員相互の親睦”をテーマに活動をしてまいりました。年に一度の大懇親会は、今年で第10回の記念大会になります。会場も新しくなり、美味しい食事を囲み、懐かしい思い出や近況などの会話を楽しんでいただけるひと時です。季節柄、忘年会を兼ねて、同期や先輩後輩、仕事仲間をお誘いの上“ヤマハの仲間”との再会をお楽しみください。

今年は、なかなか東京までは行けない方も、地方に居ながらにして参加いただけるチャンス。初めての試みとして、エリアごとに集まっていただき、その場所と東京の会場を、インターネットテレビ電話(Skype)で繋ぐ予定です。

別紙にあるように今年度、同窓会会則が改訂。財団で勤務経験があれば、どなたも入会可能となりました(入会費無料)。かつての仕事仲間に、入会の案内と大懇親会をお知らせいただき、お誘いあってひとりでも多くの参加をお待ちしております。

次ページで、エリア窓口係の皆さまをご紹介します。



会場までの地図



ステージ



パティオ



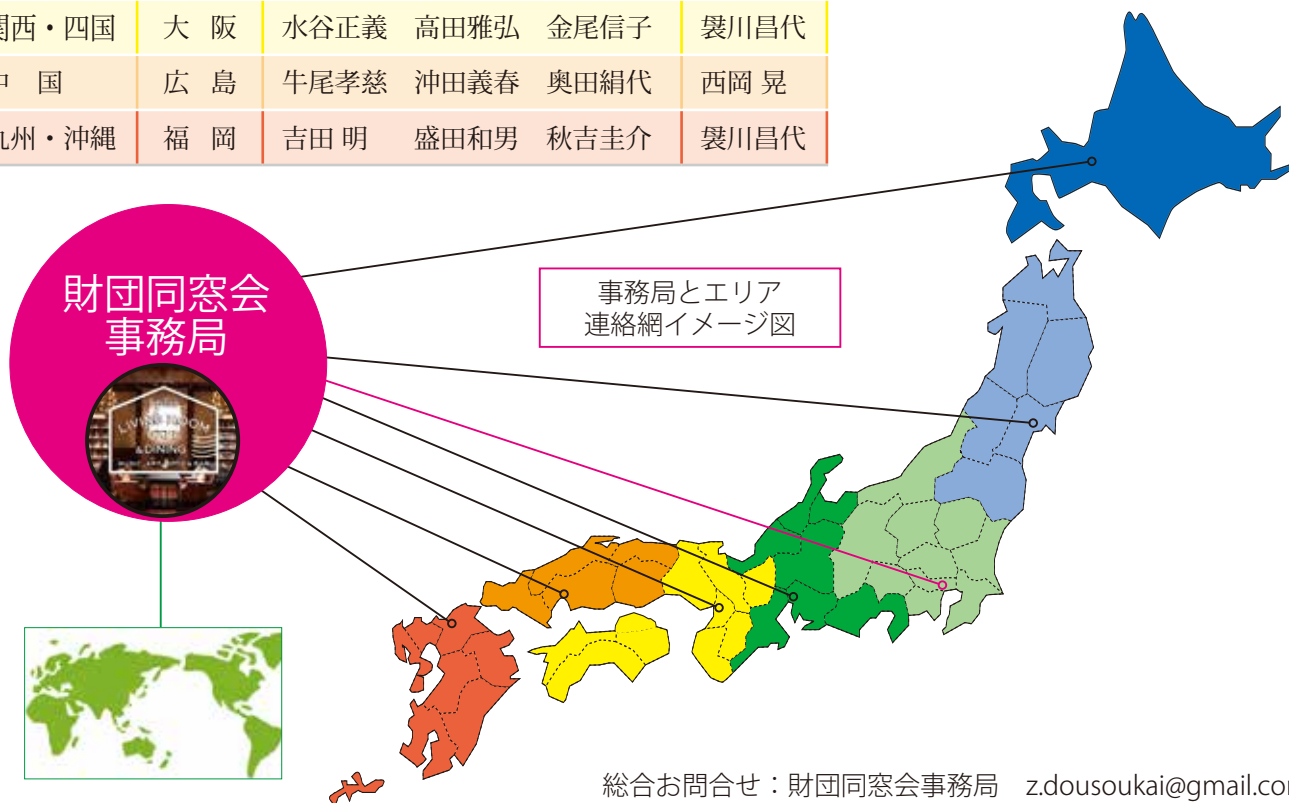
ダイニング

# 第10回大懇親会 記念大会 エリア窓口

現在、各エリアの窓口担当を同窓会会員の皆様の中からお願いしております。  
以下に、各地区の窓口担当会員を掲載しました。

〈各エリア窓口担当〉

地区	都市	エリア窓口担当会員（敬称略）	事務局担当
北海道	札幌	石井益雄 杉江光太郎	柴原一女
東北	仙台	長谷川彰介 佐々木奎樹	烏野隆弘
関東甲信越	東京	同窓会事務局	
東海北陸	名古屋	中西正 八幡洋一郎 清水優	石原勝年
関西・四国	大阪	水谷正義 高田雅弘 金尾信子	褰川昌代
中国	広島	牛尾孝慈 沖田義春 奥田絹代	西岡晃
九州・沖縄	福岡	吉田明 盛田和男 秋吉圭介	褰川昌代



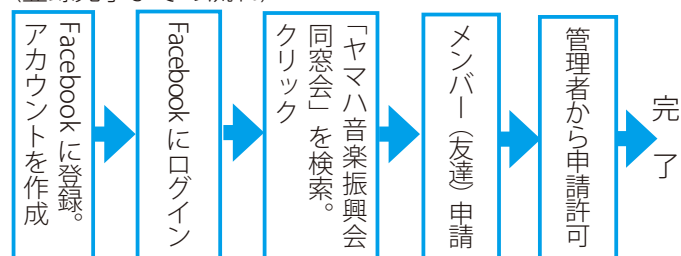
具体的な問い合わせ先は、10月発送の「第10回大懇親会記念大会」案内でお知らせをします。  
是非、万障お繰り合わせをいただきご参加ください。

## Facebook

### 「ヤマハ音楽振興会同窓会」(非公開) グループのお知らせ



〈登録完了までの流れ〉



■事務局が管理している、同窓会会員のみ参加が可能なグループ。非公開ですので、会員間で安心して書込が可能。

■「ヤマハ音楽振興会同窓会」を検索し、友達申請が済めばスタートです。皆さまの参加をお待ちしております。



# コーラス同好会

5月11日 東日本ヤマハOB会総会・懇親会に出演！

取材・文：石井ふみ子



ヤマハOB会総会での発表

今年も東日本ヤマハOB会の総会が、5月11日、銀座の東武ホテルで開かれ、コーラス同好会が演奏の機会をいただきました。今年は、昨年から難波先生と共に指揮と指導を担当されている、財団指導OBの森内秀夫さんの指揮で、赤い鳥が歌った「翼をください」。2曲目は難波先生の指揮で「ともしび」、そして3曲目は、恒例となった「今日の日はさようなら」を会場全体の大合唱でしめくりました。

実は、今年はヤマハOB連合会設立30周年の記念の年。特別企画として、ヤマハシニアアンサンブルとコーラスの共演が、なんと華の銀座のヤマハホールで、実現することが決まりました。11月16日(木)。時間とチケットの申し込みについては追って発表されます。一同大きな

喜びと共に、期待と不安をかかえながら猛練習に備えています。

かつての仕事仲間の演奏を、

ご自分の眼で耳で確かめるために是非お出かけください。その昔エレクトーンコンクールや、作曲コンクールなどが開催されたなつかしいホール！モダンに変身したヤマハホールの素晴らしい音響の中で、コーラスの成長ぶりをご鑑賞願えれば幸いです。

今から11月16日ヤマハホールを手帳に記入しておきましょう！！



練習風景

OB総会(懇親会)フィナーレで！



# テニス同好会

2017 年春季御殿場合宿レポート 5月29～30日

取材・文：西岡 晃



5月29日新緑に包まれた御殿場「時の栖(すみか)」で合宿は始まりました。天候も2日間ともに快晴に恵まれ最高のテニス日和、特に適度の雪化粧に覆われた富士山の雄大な美しさは見事でした。参加者は当初は22名でしたが体調不良で欠席となった2名を除き20名が集合、特に幹事の夏原さんは合宿直前の狭心症手術にも拘らず私達の為に参加され(試合には不参加)メンバー全員が感謝！ 感謝！



今回の財団OBは上林さん、鈴木(宣)さん、金森さん、小笠原さん、そして私(西岡)の5人が参加。

上林さんの力みのない見事なストロークとボレー、鈴木さんの確実なりターン、金森さんのパワフルなスマッシュ、小笠原さんの華麗なフォーム……。皆さん、とにかく上手い！ 写真：財団5人組



天候と自然に応援をもらっての今回の合宿、レベルに関係なくお互い助け合いながらプレイできた最高に楽しい2日間でした。地元小笠原さん差し入れの健康ドリンクが試合後の体内をほどよく冷やし、何と美味しかったことか！ 小笠原さんご夫妻のご配慮にも感謝でした。写真：鈴木・小笠原ペアのツーショット



初日夕食後、嬉野さん撮影のビデオ鑑賞(写真)。いやはや自分のフォームの未熟さに反省しきり、しかし普段見えない自分を見ることは大いに勉強になりますね。皆さん全員が画面とにらめっこ、上林さんの適切な解説もあり真剣かつ有意義な課外授業でした。嬉野さん、ありがとうございました。

最終的には田仲さんと小笠原さん(ご主人)が全勝で並びましたが、僅か年長の田仲さんが3度目の優勝を果たしました。最終結果は以下のとおりです。

(敬称略)

順位	プレイヤー	取得ポイント
優勝	田仲 操	28 (7戦全勝)
2位	小笠原敏朗	28 (7戦全勝)
3位	鈴木 康	27
4位	上林 健吾	23
5位	夏原 麗子	22

初参加の葉山さんを迎えての今回の春季合宿でした。皆さんご苦労様でした！！

次回は、10月に河口湖で秋季合宿を行う予定です。是非ご参加をお待ちしています！！

テニス同好会のお問合せ

世話役：西岡 晃  
nishioka@d03.itscom.net



# ゴルフ同好会

第 31 回財団ヤマハ OB ゴルフ親睦会レポート 5 月 18 日

取材・文：烏野隆弘



プレイ前の記念撮影

5 月 18 日木曜日、裾野カンツリー倶楽部にて、4 組 15 名のご参加をいただき開催しました。

当日は、朝から曇り空で、富士山を望むことができない天候でした。ランチを食べた後には、強い雨と遠雷が聞こえてくる天候に急変しましたが、なんとか無事全員プレイを終了する事ができました。そんな中でも優勝者の大屋 洵さんは他を寄せつけないベストスコアとなりました。また、入賞 3 位までの詳細以下のようにになりました。

(敬称略)

順位	プレイヤー	GROSS (OUT / IN)	HDCP	NET
優勝	大屋 洵	92 (41/51)	13	79
準優勝	榎野 慈	108 (47/61)	29	79
3 位	田中達也	112 (59/53)	31	81

ショートホールニアピンは、  
4 番ホール：大塚精治さん  
8 番ホール：大屋 洵さん  
12 番ホール：川口哲生さん  
17 番ホール：田中達也さん  
となりました。

次回の開催は、  
7 月 20 日 (木) 籠坂ゴルフクラブ  
にて決定しました。  
スケジュール調整いただき、多数のご参加を  
お待ちしております。  
参加等のお問合せは下記まで、お気軽にメー  
ルをください。

## ゴルフ同好会のお問合せ

世話役：烏野隆弘  
unofamily@jcom.home.ne.jp



幹事(前回優勝)の永井口咲子さんより、大屋 洵さんに“優勝”の授与

# 僕らのポップコンエイジ2017コンサート



市川文化会館公演(5月20日)のエンディングシーン 前列左より 谷山浩子 石川優子 因幡晃 細坪基佳 中村貴之 Chage 三浦和人

若葉の緑が日に日に鮮やかさを増すさわやかな5月。〈僕らのポップコンエイジ〉コンサートが戻ってきた。初の大阪を含む4公演に集ったのは、14アーティスト・グループ。今号では、その模様をお伝えします。

## 府中の森芸術劇場・どりーむホール

ドレープ幕のシルエットが美しいステージに、青を基調とした照明が大人っぽい雰囲気をさらに引き立てている。

そんな中、ベースの平賀和人ほかサポートメンバー4名が定位置にスタンバイすると、耳馴染みのあるイントロが流れ出し、会場は熱い期待感に満ち溢れるてくる。

下手袖から、ブルーのロングドレスに身を包んだ八神純子が登場。「みずいろの雨」をパワフルに歌い上げる。MCに絡めて、当時のポップコンの隠れた名曲をアカペラで1フレーズさらっと歌った後、最新アルバムから美しいバラード「明日の風」を情緒豊かに歌い切り、コンサートのスタートを華やかに盛り上げた。

八神と入れ替わるようにChageと三浦和人がステージへ。漫才コンビのような会話が会場を和ませる。Chageのステージと思いきや、三浦もギターを抱えて右サイドに立つ。一体何が始まるのかと思っていたら、C&Aのデビュー曲「ひとり咲き」が始まった。観客はそれぞれの想いを胸に抱きながら熱い視線で二人を見守っている。二人が深々とお辞儀をすると割れんばかりの拍手が長く続いた。2曲目はソロで、最新シングル「たった一度の人生ならば」を朗々と歌う。その姿にはChageのこれからの覚悟や気概が

漲っていて、胸が熱くなった。

ブルー地に大輪の赤い花をあしらったドレスで現れた庄野真代は、バービー人形のように素敵だった。ご挨拶代わりに「飛んでイスタンブール」に続いて世界歌謡祭グランプリ曲「Good-bye Morning」。宇徳敬子をはじめ何人にもカバーされた名曲は、作詞者でもある庄野の素晴らしい歌唱力で、より説得力のある印象深いものとなった。

次に登場したのは、すっかりお馴染みになったスリーハンサムズ<sup>注)</sup>。後ろでベースを弾いていた平賀和人は、この時はキャストとしてラインナップ、忙しい。NSPの曲で「あせ」そして、細坪基佳が在籍したふきのとうの「風来坊」。3曲目は、故天野滋と親友だった細坪がメインヴォーカルをとる、NSPのデビュー曲「さようなら」。まるで天野本人が歌っているかのような錯覚に陥る。泣いているファンもいた。ベテランの風格ながらも、ユーモア溢れるトークで大いに会場を沸かせたのは流石である。

後半の最初は、世良公則と神本宗幸が登場。場内にどよめきと歓声が起こった。気鋭のヴァイオリニストのNAOTOを呼び込み、「あんたのバラード」「アイノウタ」を演奏。世良の渾身のギターと迫力あるロックテイストのヴォーカルに神本の繊細なピアノが優しく寄り添い、質の高い音楽を作り上げていく。世良の圧倒的存在感を目の当たりにした観客は、この場面を深く心に刻み込むことだろう。

自身のピアノと平賀和人のベースというシンプルな構成で臨んだ小坂明子。「Liberty～渚にて」は、作家と

しての力量が発揮された華麗なメロディーで心を打つ。平賀とのコラボレーションも相性ぴったり。美しい音色のピアノを奏でながら「あなた」を歌い始めると会場に、静かな感動が広がった。穏やかな余韻を残す。まさに大人の音楽だった。

トリを務めるのは、進行役や相方?などの役回りの多い三浦和人。〈大先輩を差しおいてボクが最後なんて〉と彼らしい気遣いを見せていたが、ステージに立てば落ちついていて堂々としたものだ。これまでに培った歌唱力と巧みな話術で観客の心を掴み、彼の音楽の世界へとグイグイ引き込む。「愛はかげろう」と「夜明け前」を歌い終わると、会場からは感謝の気持ちにも似た暖かい大きな拍手が鳴り止まなかった。

三浦和人がキャストを次々に呼び込み、賑やかにラインアップすると会場のボルテージは一気に上がって行った。

コンサートの最後にみんなで歌う楽曲「出発(たびだち)の歌～失われた時を求めて～」(小室等&六文銭)に拘った理由を世良公則本人の口から説明する。〈当時、アマチュアミュージシャンが憧れたコンテストで、日本の曲がグランプリを受賞したことは衝撃だった。この曲はヤマハの大切な曲〉という言葉に観客も大きく頷き、歌を待った。

ポップコンという歌の甲子園を経験し、今もなお現役で活躍する彼らの歌唱はエンディングにふさわしいハートフルでハイレベルのものであった。観客の誰もが、これからの彼らの活躍を応援したいと思うような、パワフル



でプライドを感じさせるステージに、会場の一体感は頂点となる。この「出発の歌」は、彼らから私達へのギフトだったのかもしれない。人生半ばを大分過ぎた私達に「“出発”の心を忘れずに、常に前に向かって進んで行こう」というメッセージではないのか。青春のあの頃に還って若返っただけではなく“未来に向かって夢を追求する彼らに背中を押された”そんな貴重な“思い”を抱いた一夜だった。

## オリックス劇場

27年前、ここオリックス劇場（旧大阪厚生年金会館）で現役最後のコンサートを行った石川優子。凱旋コンサートと位置づけたファンも多かったことだろう。「シンデレラ サマー」でステージに現れると「ゆっこ〜！おかえり〜」と、野太い声があちこちから聞こえる。「ただいま〜！」の後は、大阪での思い出を語り、「Lonely Symphony」へと続く。失恋の切ない歌詞とメロディーに、会場はしんと静まりかえった。と思った途端、〈やっぱりこの人、いなくちゃね〉と呼びこまれたのがChage。懐かしいあの時と同じマイクスタンドで登場したChageと石川。「ふたりの愛ランド」のイントロが流れると、会場は総立ちとなって、一緒に口ずさんでいる。少年少女の笑顔に戻ったひとときだった。ブランクを全く感じさせない歌唱力とチャーミングな“笑顔”はお見ごと！である。

先輩女子ばかりの楽屋で緊張していた森川美穂。今や大阪芸術大学の准教授である。スレンダーなボディーに黒のセクシーなパンツスタイルで現れると、自らをほぐすように、得意の辛口キャラで観客を笑わす姿が可愛い。「ブルーウォーター」と新曲「Life is Beautiful」を丁寧に真摯に、まるでディーバの如く彼女の世界へと誘う。素晴らしいステージだった。

次に登場したのは谷山浩子。相変わらず飄々としていて、その愛らしさは変わらない。ウィットに富んだMCで会場は、ほっくりとあたたかな空気に包まれる。当時の思い出を織り交ぜながら、ポップコンファンには必聴の定番ソング「お早うございますの帽子屋さん」と「カントリーガール」を披露（※市川公演では「カントリーガール」と「テルーの唄」）。天才谷山の力みのない楽しいひとときであった。

## よこすか芸術劇場

おしゃれなピンクのパンツと同系のシャツの杉山清貴。三浦和人と相曾

晴日のコーラスをバックに「GOSPELの夜」を力強く歌い上げる。ポップコン常連ながら、大きな賞はもらえずじまいだったがその後、数々のヒットを飛ばし、今も精力的にコンサート活動を行っている。サーフィン好きな海の男。鍛えられた肉体から発するヴォーカルは、艶やかで自由自在。当時より豊かな声量で2曲目「さよならのオーシャン」を歌い終えると、会場からは熱い拍手が続いた。

高校生の頃から地元浜松でポップコンの常連だった相曾晴日が、オレンジの美しいドレス姿でピアノの前に佇む。優しい音色を奏でながら「トワイライト」。そして、ハンドマイクの立ち姿で「プラネタリアムの丘」を歌う。〈毎回、極度の緊張で本選会のステージに立っていた〉と言う。彼女のエントリー時はすでにプロへの登竜門となっていた。当時と変わらぬやわらかで天使のような歌声で癒やしの世界へと導き、その心地よさに会場は酔いしれた。

元オフコースの鈴木康博。作曲コンクールの応募曲でオフコースのデビュー曲「群集の中で」とオフコース時代の「一億の夜を越えて」をアコースティックギター1本で歌う。ギターの名手ならではの彼らしい、深く味わいのあるパフォーマンス。〈デビュー曲が暗い歌だったので“オフコースは暗い”というイメージがついてしまった〉と、訥々とした語り口でジョークを飛ばし、観客を和ませる。70歳手前とは思えぬダンディーな鈴木の高感度の高いステージだった。

50代半ばとは思えないほど少女のような辛島美登里。ブルーのレースのドレスで現れた色白の彼女は、お人形さんのように可愛い。〈自分の原点〉というグランプリ曲「雨の日」を、当時と同じようにピアノを弾きながら歌い、大ヒット曲「サイレント・イヴ」ではスタンドマイクの前で堂々とした姿勢で高らかに清らかに歌いあげる。口数の少ない大人しい女子大学生から実力派シンガー・ソングライターへと変貌を遂げた辛島に、惜しめない拍手が送られた。

## 市川市文化会館・大ホール

会場にいる誰もが「今日はあの曲をやってくれるのだろうか」と、思っていたに違いない。バロック音楽風のオルガンのイントロが流れると、場内は安堵のため息と期待のざわめきとともに拍手が起こった。当時と変わらぬ美しい声で「わかって下さい」と「別涙（わかれ）」をドラマティックに奏で、

観客を胸が痛くなるほどのせつない世界へと誘う。反面、〈トークは明るく、歌は暗く〉と、軽妙な語りはサービス精神満載である。“因幡 晃、ここにあり！”の貫禄のステージだった。

取材・文 和泉利子

### ■ 5月7日

府中の森芸術劇場・どりーむホール  
八神純子 Chage 庄野真代 スリーハンサムズ（細坪基佳・中村貴之・平賀和人）世良公則&神本宗幸 小坂明子 三浦和人（出演順）  
①みずいろの雨 ②明日の風 ③ひとり咲き ④たった一度の人生ならば ④飛んでイスタンブール ⑤ Good-bye Morning ⑦あせ ⑧風来坊 ⑨さよなら ⑩あんなのバラード ⑪アイノウタ ⑫ Liberty ~渚にて ⑬あなた ⑭愛はかけろう ⑮夜明け前 Ending ⑯出発の歌~失われた時を求めて~

### ■ 5月12日 オリックス劇場（大阪）

石川優子 世良公則&神本宗幸 谷山浩子 三浦和人 森川美穂 八神純子 Chage 石川優子  
「シンデレラ サマー」「Lonely Symphony」  
石川優子と Chage 「ふたりの愛ランド」  
森川美穂  
「ブルーウォーター」「Life is Beautiful」  
谷山浩子  
「お早うございますの帽子屋さん」  
「カントリーガール」

### ■ 5月14日 よこすか芸術劇場

相曾晴日 石川優子 辛島美登里 杉山清貴 鈴木康博 三浦和人 八神純子 Chage 杉山清貴  
「GOSPELの夜」「さよならのオーシャン」  
相曾晴日  
「トワイライト」「プラネタリアムの丘」  
鈴木康博  
「群衆の中で」「一億の夜を越えて」  
辛島美登里 「雨の日」「サイレント・イヴ」

### ■ 5月20日 市川市文化会館・大ホール

石川優子 因幡 晃 スリーハンサムズ 谷山浩子 三浦和人 八神純子 Chage  
因幡 晃 「わかって下さい」「別涙（わかれ）」  
谷山浩子「カントリーガール」「テルーの唄」

### 最新の POPCON の CD 紹介



POPCON  
SHOWTIME COLLECTION  
全12曲 YMPCD-36  
第8〜30回つま恋本選会  
ショウタイム・ライブから  
厳選。珠玉のベスト12。

〈収録曲〉①夕暮れ時はさびしそう (8th) NSP  
②恋のささやき (10th) 小坂恭子 ③ 夢想花 (17th) 円広志 ④ 傷心 (18th) 大友裕子 ⑤ 街が泣いてた (21st) 伊丹哲也 & Side By Side ⑥ 愛はかけろう (22nd) 雅夢 ⑦ 青春 18 (23rd) 伊藤敏博 ⑧ 夢色気流 (25th) 石川優子 ⑨ 待つわ (26th) あみん ⑩ 風になれ〜みどりのために〜 (27th) 谷山浩子 ⑪ 愛をとりのもどせ!! (28th) クリスタルキング ⑫ ふられ気分 Rock'n' Roll (30th) TOM ☆ CAT ※ ( ) 内は本選会出演回  
詳細は <http://www.hmv.co.jp/fl/10/1624/1/>

# 一般財団法人ヤマハ音楽振興会より



財団同窓会の皆様

「音楽教育を守る会」の署名活動にご協力いただき誠にありがとうございました。

紙での署名はもとより、ネットでの署名にご協力いただいている同窓会会員の方もおられ、諸先輩がたの我々の活動に対する後押しが非常に心強い限りです。

音楽教育・音楽文化を守るため、今後は司法の場での判断を仰ぐことになろうかと存じますが、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。末筆ながら皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念しております。

ヤマハ音楽振興会 常務理事 三木 渡 (音楽教育を守る会 会長)

## 事務局より



同窓会事務局は、酒井勉会長をはじめ全19人の委員で運営。2カ月に1回程度の頻度で集まり、財団の会議室をお借りしてミーティングを行っています。上記の写真は、5月19日に事務局会議を行った時のもの。会議では、各人のノウハウや情報を持ち寄り、智恵とアイデアを出し合っています。

組織は、定例会議の運営。広報と渉外は内外への発信と連携。会員名簿や会計を担う管理部門。ゴルフやテニス、コーラスの各同好会の世話役。そして会報誌の編集など、11部門で構成されています。

特に2017年は、財団同窓会発足10年目。事務局では、「第10回大懇親会プロジェクト」

を立ち上げ、第10回大懇親会記念大会をひとつの到達点とし、開催に向けて階段を登っている途中です。会場は渋谷 *eplus LIVING ROOM CAFE & DINING* と決まりました。快適性や食事、演奏の環境とそれに伴う楽器と音響設備、LANなどの通信設備など多岐にわたる条件に見合う検討を重ねた結果です。もちろん予算と折り合いをつけてのことです。

最後に、今年から事務局に参加していただいたメンバーを紹介。雑賀辰雄氏(写真右上)と渡辺章氏(同下)です。早速、両氏は会場候補のリストアップや条件交渉などで活躍。通信や音響などの技術面でも尽力を注いでいただいています。



### 【お詫びと訂正】

前号「ヤマハ音楽振興会同窓会通信 第32号」において、下記のように誤りがありました。ご本人様ならびに関係各位に多大なるご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げますとともに、謹んで訂正を申し上げます。

〈3ページ〉 藤巻晴美 → 藤巻春美

〈4ページ〉 池畑久光 → 池畑久之

〈8ページ〉 大室有 → 大室了有 福岡県 → 福島県

〈9ページ〉 島田弘志 → 鶴田弘志

(敬称は略させていただきました)

### 〈事務局メールアドレス〉

お問合せ、ご感想・ご意見は下記のアドレスまで  
[z.dousoukai@gmail.com](mailto:z.dousoukai@gmail.com)

ヤマハ音楽振興会同窓会通信 第33号

2017年6月23日発行

発行元：ヤマハ音楽振興会同窓会

発行人：酒井 勉

編集長：菅 義夫

編集委員：荒井輝四郎 生駒芳正 石井ふみ子 石原勝年

鳥野隆弘 緒方実 西岡晃 渡辺章 (50音順)



# ヤマハ音楽振興会同窓会 会則

2017年5月改訂

## 第1条 名称

- 第1項 本会は、「ヤマハ音楽振興会同窓会」と称する。
- 第2項 本会は、略称として「財団同窓会」と称する。

## 第2条 主旨

- 第1項 本会は「会員相互の親睦を深めること」を主旨とする。

## 第3条 所在地

- 第1項 本会事務局は、東京都目黒区下目黒3-24-22 一般財団法人ヤマハ音楽振興会（以下、ヤマハ音楽振興会と略する）本部内に置く。

## 第4条 入会資格

- 第1項 会員は、ヤマハ音楽振興会において勤務経験を有する退職者とする。
- 第2項 入会金および会費は徴収しない。

## 第5条 会員の権利

- 第1項 会員は、本会が主催する全ての活動に対して参加することができる。
- 第2項 会員は、本会の運営、企画に対して意見を提示することができる。但し、提示内容については事務局にて検討するものとする。
- 第3項 会員は、理由の如何を問わず、本会から退会することができる。再入会を希望する場合は、事務局に申請の上、再入会することができる。

## 第6条 会員の義務

- 第1項 会員は、事務局から発信された意思確認を求める書簡などに対して、自身の意思を表明しなければならない。履行しなかった場合は、事後同窓会からの案内などの送付を受けることができなくなる場合がある。

## 第7条 事務局

- 第1項 事務局は、会員の中から立候補または選任された会員で組織される。
- 第2項 会長並びに事務局員の任期は、2年間とし再任を妨げない。
- 第3項 事務局は、個人情報保護法を遵守し、会員名簿を管理する。
- 第4項 事務局は、会員に有意義な企画を立案し、これを主催、実施する。
- 第5項 事務局は、必要に応じて会則を修正、変更し会員に告知を行う。

## 第8条 会員名簿

- 第1項 会員名簿は、ヤマハ音楽振興会内において管理・保管する。
- 第2項 会員名簿は、会員からの申し出により、随時、修正を行う。

## 第9条 活動内容

- 第1項 本会は第2条「主旨」に則った活動を行う。
- 第2項 活動内容は、事務局が提案するもの以外に会員が随意に発案できるものとする。但し、本会の名称を以って開催する場合は、事前に事務局に通知し、承諾を得ることとする。
- 第3項 活動に要する経費は、原則としてその企画に参加する会員から徴収する会費によって賄うものとする。

## 第10条 同好会活動

第1項 本会は、会員からの申し出により、同好会活動を行う。

第2項 同好会の設立、活動企画立案、運営、経費管理、解散などは、同好会参加者の意志によって行うものとする。

第3項 同好会の運営に際しては、若干名の世話人を選任し、世話人は事務局の一員として参加するものとする。

第4項 同好会の運営に要する経費は、原則として参加者各自の自己負担とする。

## 第11条 その他

第1項 同窓会発足以降の退職者については、該当者に対して退職時にヤマハ音楽振興会により同窓会の説明を行う。

同時に、ヤマハOB会への入会資格を有する該当者には、「ヤマハOB会」への入会説明も併せて行うものとする。

以上

ヤマハ音楽振興会同窓会 事務局作成

---

### 2011 年会則から 2017 年会則に改訂した主な内容

2017 年 5 月

- (1) 2011 年 4 月 1 日をもって、従来の財団法人から一般財団法人へ移行したため、本同窓会の名称は財団法人を削除し、第 1 条第 1 項に変更する（以下、財団法人と記載された項目も同様削除）。また、ヤマハグループ内で財団と呼ぶため略称として第 2 項も追加しました。
- (2) 本会は、第 2 条の主旨のとおり「会員相互の親睦を深めること」であるため、契約者や委任者にも門戸を広げ、第 1 条の名称の中の「職員」を削除し、第 4 条の入会資格の第 1 項を「勤務経験を有する退職者」としました。
- (3) 第 3 条の所在地について変更はありませんが、事務局員が常駐しておりませんので、お問い合わせは、メールアドレス (z.dousoukai@gmail.com) にお願ひします。追って、事務局より連絡をさせていただきます。
- (4) 第 4 条の入会資格に、第 2 項を追加し「入会金および会費は徴収しない」を明記しました。
- (5) 第 5 条の会員の権利については、各項の「権利を有する」から「することができる」としました。

以上の主な改正点によって、なるべく簡潔で分かりやすい会則とし、同窓会の主旨である「会員相互の親睦を深めること」に注力してまいりますので、会員の皆様のご理解をお願い致します。